

公表

第54回技能五輪全国大会「構造物鉄工」職種 競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題図に示す競技課題を製作しなさい。

1. 競技時間

標準時間 9時間00分
打切時間 10時間00分

2. 注意事項

- ①ガス溶接業主任者免許証、又はガス溶接技能講習修了証、アーク溶接特別教育修了証、
自由研削といい特別教育修了証を持参すること。
- ②ボール盤は共同で使用するため、使用する前に、速やかに競技委員、補佐員に手を挙げて合図すること。
- ③競技に適した保護具を使用し、安全には十分注意して競技課題の製作を行うこと。
- ④設備基準の機工具類は加工しないこと。
- ⑤電源は、発電機を使用する。
- ⑥持参工具一覧表にある工具のみ使用すること。
- ⑦原則として、治具的要素のある工具等は使用しないこと。
- ⑧競技課題の完了時は、競技委員に宣言を行い、終了時間の記録を受けること。

3. 仕様及び指示事項

- ①製品の見える部分の端面はガス切断とする。(指定のある部分を除く)。
- ②製品の見える部分のガス切断面は、糸面取り程度とし、電動工具を使用してはならない。
- ③接合部等により見えなくなる部分は、レーザによる切断面をそのまま使用してもよい。
- ④接合部になるガス切断面はやすり、グラインダを使用してもよい。
- ⑤指定のない曲げRは最小曲げRとする。
- ⑥ボール盤で穴あけする際は、単品(部品:穴加工鋼材)ごとに行うこと。(組立てた状態で穴あけしてはならない)
- ⑦溶接部は溶接のままでし、溶接部の研磨・電動工具による磨きを行ってはならない。
- ⑧品番に合わせて、各部品をスムーズに摺動回転する様に組立てること。
- ⑨製品は油脂類を塗布したり、油脂類を塗布したウェス等で拭いてはならない。
- ⑩指示部以外の箇所に加工をしてはならない。
- ⑪ピン、ボルトの入る穴はやすり、グラインダ等を使用してもよい。(ただし穴への溶接での肉盛補修は不可とする)

4. 支給材料

品名	記号	寸法	数量	備考
鋼板	SS400	t4.5 × 350 × 900	2	レーザ切断材
平鋼	SS400	t6.0 × 22 × 300	1	
平鋼	SS400	t6.0 × 50 × 900	1	
平鋼	SS400	t6.0 × 125 × 900	2	
平鋼	SS400	t9.0 × 125 × 1000	1	
配管用鋼管	SGP-20A	900mm	2	黒皮

5. 支給材料(加工済部品等)

品名	記号	寸法	数量	備考
平座金M27		内径28mm、外径50mm、t4mm	4	加工品
鉄製半球キャップ		φ 27.2、t2.3	2	
溶接継手管	SGP	エルボ90° ロング	2	黒管
六角穴皿付ボルト		M6、ピッチ1.0mm、長さ10mm	4	全ねじ
平行ピン	S45C	直徑12、長さ90mm	2	B種

6. 採点項目

採点項目	
競技課題採点	寸法精度（高さ・幅・角度・歪み、等）
	できばえ（切断面・曲げ・溶接・合わせ部、等）
	組立調整（可動部・ピン状態・寸法誤差・高さ誤差、等）
競技時間（標準設定時間）	
競技態度・安全・違反事項等（競技態度・不安全行為・違反事項、等）	

7. 競技日程

(第1グループ)

日程	時間	内容
10月15日(土) (会場下見)	8:20～13:00	競技会場下見 競技関係(装置・機工具類)の最終確認 注意事項の説明 競技会場の最終確認
10月16日(日) (競技1日目)	8:10 8:10～8:30 8:30～12:00 12:00～13:00 13:00～16:30	選手・関係者集合 競技説明 競技 昼食・休憩 競技
10月17日(月) (競技2日目)	8:20 8:20～8:30 8:30～11:30 11:30～12:30 12:30	選手・関係者集合 競技説明 競技 昼食・休憩 片付け・清掃

(第2グループ)

日程	時間	内容
10月18日(火) (会場下見)	8:20～13:00	競技会場下見 競技関係(装置・機工具類)の最終確認 注意事項の説明 競技会場の最終確認
10月19日(水) (競技1日目)	8:10 8:10～8:30 8:30～12:00 12:00～13:00 13:00～16:30	選手・関係者集合 競技説明 競技 昼食・休憩 競技
10月20日(木) (競技2日目)	8:20 8:20～8:30 8:30～11:30 11:30～12:30 12:30	選手・関係者集合 競技説明 競技 昼食・休憩 片付け・清掃